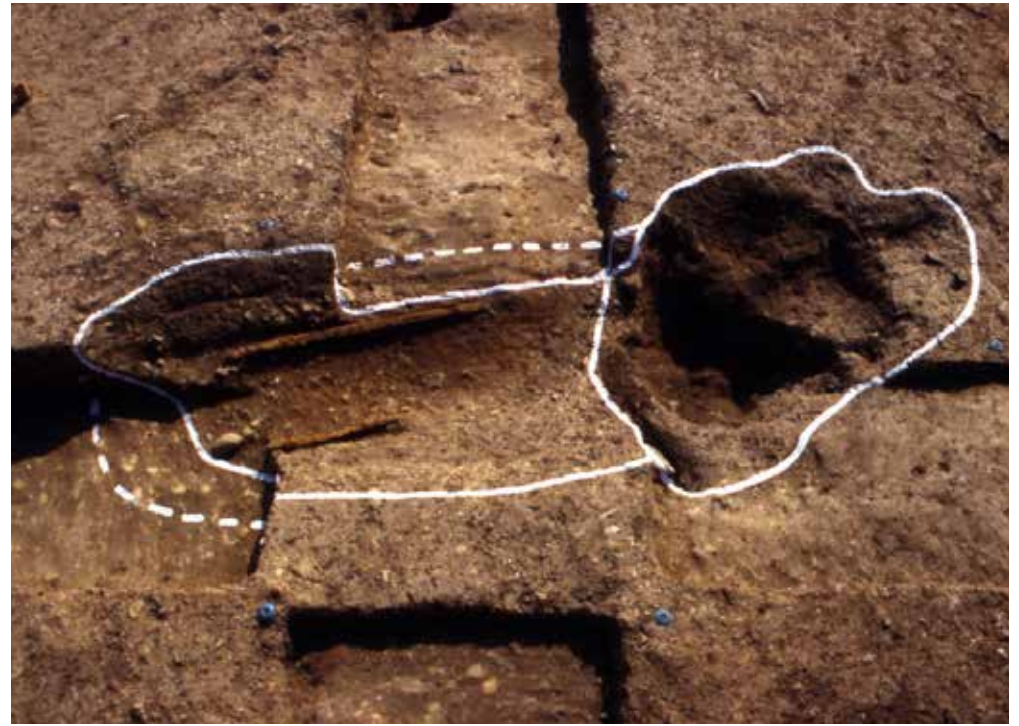


④南青柳古墳

関市下有知字南青柳



南青柳古墳 遠景



埋葬主体部（鉄剣の出土状況）

データ

時期 5世紀後半～末
墳形 円墳
規模 直径20m
埋葬主体部 木棺直葬

南青柳古墳は、砂行1号古墳と谷を挟んだ南側の尾根上に立地する。造り出し部を伴う円墳で、墳丘は2段築成の方法で築造されている。埋葬主体部は木棺痕跡が見られ、そこから鉄刀、鉄剣が出土した。